

目次

まえがき

第一部 禅者牧師吉田清太郎先生

——禅とキリスト教の接点に生きる——

I 「キリスト禅の三関」を説いた牧師——吉田清太郎先生……………四

キリストの直弟子に相見する……………四

神さまに出した請求書……………二

神と人とは一体……………三

キリスト教と禅……………三

第二部 吉田清太郎先生文集(一)

——『活ける宗教と人生』より——

I 人生と宗教……………四

緒言	…… 四
宗教とは何ぞや	…… 四七
他力的信念	…… 四九
自力的信念	…… 五〇
神とは何ぞや	…… 五三
外より神を見る方法	…… 五三
内より神を見る方法	…… 五九
内と外と双方より神を見る方法	…… 六五
II 峨山禪師と私	…… 七七
峨山和尚に遇う前	…… 七七
峨山和尚との問答一	…… 六九
峨山和尚との問答二	…… 七五
峨山和尚の逸事	…… 七七
III 日蓮聖人と日親聖人	…… 八〇
IV 武士魂の一遍上人	…… 八六

V 念仏に徹底したる徳本行者	…… 八六
VI 達観せる沢庵和尚の遺誠	…… 九一
VII 雲照律師との問答	…… 九六

### 第三部 吉田清太郎先生文集(二)

——『神を見る』より——

I 神を見る	…… 一〇二
万有を透して神を見る	…… 一〇三
偉人を透して神を見る	…… 一〇七
自己を透して神を見る	…… 一〇九
結論	…… 一〇五
II 聖靈について	…… 一〇八
聖靈内在の自覚	…… 一〇九
本心と聖靈との対照	…… 一一六

他宗教との対照	三八
名称の混合	三八
聖霊内在の自覚と聖霊に満たさるる事実	三九
三位一体の思想と聖霊	三三
III 宗教の共存統一	三五
緒言	三五
各宗教の共通点	三六
各自の宗教を基礎として他の宗教の特長を吸収すべし	三三
協同一致して世界の経綸に当たるべし	三四
共存的世界統一	三五
共存的社会統一(經濟問題について)	三五
IV 禅とキリスト教	三九
V 仏教的汎神論とキリスト教的唯一神論——その類似点と差別点	三九